

事業所名 児童発達支援・放課後デイサービスさくら

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025年

1月

8日

| | | | | | | | |
|-----------|-----------------|---|---|-------------------------|---------|---------|---|
| 法人（事業所）理念 | | 子どもたちの健全な発達に向け、利用しやすい参加しやすい家庭や園・学校以外の場、子供たちをはじめ家族が主役の安心と信頼の居場所を提供します。 | | | | | |
| 支援方針 | | <ul style="list-style-type: none"> ・3つの療育プログラムに沿った必要な療育を行います。一人ひとりの課題に合わせ、オーダーメイドで療育を行います。 ・遊びの中で身体を動かしたり対話をしたりしながら、個別で、グループでコミュニケーションを学びます。 ・地域交流となる様々なイベントを行い、季節感を味わったり地域への関心を深めたりします。 | | | | | |
| 営業時間 | | 8時 | 30分 | 17時 | 30分 | 送迎実施の有無 | あり なし |
| 支 援 内 容 | | | | | | | |
| 本人支援 | 健康・生活 | 身辺自立 | 手を洗う、靴をはく、パンツ・ズボンをはく、シャツを脱ぐ、シャツを着る、靴下をはく、お片づけ、石けんで手を洗う、危険の認識、手をつないで歩く、トイレトレーニング、衣類の前後、ボタンをはめる、服の裏表、靴の左右、シャツを入れる、鼻をかむ、服をたたむ、ジッパー、立ち小便、気温・天候に応じた服の着脱、部屋の掃除、服や小物の選択、適切なトイレの使い方 | | | | |
| | | 学習姿勢 | 椅子への誘導、学習姿勢に関する指示、学習姿勢の維持 | | | | |
| | | 自己管理 | 時刻の読み、整理整頓、時間を守る、自分の得意な方法・集中しやすい環境 | | | | |
| | | 移動 | 交通ルール、公共交通機関の利用・活用 | | | | |
| | | 余暇活動 | 好きなこと・好きな活動 | | | | |
| | 運動・感覚 | 運動・感覚 | ジャンプ、ボールのやり取り、ボールを蹴る、三輪車、上手投げ、ダンス・体操、ケンケン、ボール投げ、マット、とびばこ、つかむ、体を丸める、回転する、他者との距離感、力加減、傾き、ストレス発散、脳の活性化、三半規管、ボディイメージ | | | | |
| | | 認知・行動 | マッチング | 3D、似たもの、2D、色、形、仲間、シルエット | | | |
| | 言語 コミュニケーション | 動作模倣 | 身ぶりの模倣、物に関する固有の模倣、立ってする動作模倣、物に対する複数の動作模倣、連続動作模倣、指の模倣、目と表情の模倣 | | | | |
| | | 認知 | 探す、仲間でないもの、物の記憶、所在記憶、線結び、動作・活動の想起、絵合わせ、迷路、何がない？、同じのどれ？、どこが違う？どこがへん？、表の理解、思考問題、空間・時間・数等の概念形成 | | | | |
| | | 音声指示 | 身ぶりの音声指示、立ってする指示、物に対する固有の指示、物に対する複数の指示 | | | | |
| | | 指示理解 | いろいろな言い方の指示、多要素指示、自分の名前に反応する | | | | |
| | | 命名・要求表現 | 取ってきて、〇〇ちょうだい | | | | |
| | | ことばと概念 | 分類、大小・多少、位置、性別・世代、表情と感情、方向、大きさの順序、どこが同じ、どこが違う、位置（左右）、語彙を増やす、可能表現、思考表現 | | | | |
| | | 文と文法 | 二語文、三語文、これ・あれ、いどだなの読み取り | | | | |
| | | 知識と理解 | 動物の鳴き声、物の色・形、絵本 | | | | |
| | | 応答と会話 | 名前を呼ばれて返事をする、社会的応答、挨拶・儀礼的応答、意志のyes/no、否定表現、しらない、質問の弁別、ある/ない、情報交換的会話、うん/ううん、過去の出来事に関する質問、報告、好き・嫌い、質問の内容に沿った回答 | | | | |
| | | 積極的言語 コミュニケーション | 要求語＋目合わせ、注意をひく、名前付き要求、二語文の要求、大声で呼ぶ、許可を求める、質問の自発、援助を求める、時系列に沿った説明、事象を理解したうえでの謝罪、断る、話し合い、状況にあった敬語・丁寧語、口頭での気持ちの伝え方 | | | | |
| | 非言語コミュニケーション | 楽しい活動時の目合わせ、要求時の目合わせ、応答の目合わせ、要求の指さし、目合わせの持続、指さしの理解、受動的共同注視、能動的共同注視、ジェスチャーの理解、ジェスチャーによる意思表示 | | | | | |
| | 人間関係 社会性 | ことばと数の概念 | 線模倣、1～3までの数、4以上の数、〇個ちょうだい、数字、いろんな数え方、固定したもの、数の単位、回数 | | | | |
| | | 読み書き | ひらがな、カタカナ、漢字、語彙を増やす | | | | |
| 関わり遊び | | 身体を使って遊び、乗り物遊び（関り）ままごと遊び（関り）、滑り台、やり直し、追いかけて、勝ち負け、じゃんけん、おにごっこ | | | | | |
| 社会性 | | 人間関係の形成、自己の理解と行動の調整、なまづくり、集団への参加、人間関係のトラブルや振り返り、ソーシャルスキルトレーニング、気持ちのコントロールのしかた、困りごとを伝える力 | | | | | |
| | 性について | パーソナルスペース、生理（月経）の対応、性犯罪などからの自衛 | | | | | |
| 家族支援 | | 家族が安心して子供にかかわり続けていけるよう支援します。 必要に応じて、居宅訪問、事業所内、オンライン等で支援計画に基づいた相談援助を行います。 | | | 移行支援 | | 必要に応じて園や学校を訪問し、日々の様子を共有し、子どもとの関わり方について相談、助言などを行います。 |
| 地域支援・地域連携 | | 行事等を通して地域と協力・連携し支援を行います。 | | | 職員の質の向上 | | 定期的な研修、事業所内自己評価を実施しています。 |
| 主な行事等 | | 調理、工作、ゲーム遊び、縁日遊び、ハロウィンパーティ、クリスマス会、防災訓練、はつもうで、地域歩き、買い物、日常生活体験、保護者会 など | | | | | |